

# 九州地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

令和6年3月7日（木）10:00～11:10

## □場所

九州地方整備局（福岡第二合同庁舎） 2階共用会議室

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いけうち ひろこ 池内 比呂子	（一社）九州経済連合会 理事 （株）テノ、ホールディングス 代表取締役社長	
いしばし ともや 石橋 知也	長崎大学大学院 工学研究科 准教授	○
くわの いずみ 桑野 和泉	（一社）由布市まちづくり観光局 代表理事	
ささがわ みちこ 笹川 理子	弁護士法人 笹川法律事務所 弁護士	○
しまもと ひろし 嶋本 寛	宮崎大学 工学教育研究部 社会環境システム工学科 准教授	○
てらまち けんいち 寺町 賢一	九州工業大学大学院 工学研究院 建設社会工学研究系 准教授	○
とだ じゅんいちろう 戸田 順一郎	西南学院大学 商学部 商学科 教授	
はらぐち ゆい 原口 唯	（株）YOUI 代表取締役	
まつなが ちあき 松永 千晶	福岡女子大学 国際文理学部 環境科学科 准教授	
【委員長】 まるやま たくや 円山 琢也	熊本大学大学院 先端科学研究部 教授	○

（敬称略、五十音順）

## □対象事業

- ・一般国道220号（東九州自動車道） 南郷奈留道路
- ・一般国道57号 大津道路

## □議事概要（各委員からの意見）

### 【一般国道220号（東九州自動車道） 南郷奈留道路】

- ・観光面では、空港や港等への定時性・速達性が確保され、災害時においても、高規格道路はすぐに復旧され、信頼性が高い道路として通行機能を発揮するなど、3便益の数字では示されない効果も期待ができる。
- ・社会的割引率については、最新の社会経済情勢等を踏まえ、今回比較のために参考として1%、2%で算定され、B/Cが向上していることが確認できており、現状の世相に近い形で反映されている。
- ・山間部を通過し、橋梁数も多いようなので、橋梁の維持管理費については、今後の技術革新等も活用し、コスト低下に努められると良い。

### 【一般国道57号 大津道路】

- ・熊本市街地から阿蘇方面の所要時間のばらつきが小さくなり、定時性・信頼性が向上されるため、観光面や医療面でも重要であり、経済安全保障上も重要な事業である。また、TSMCの影響が加味されていないため、今後更に交通量が増え、更なる整備効果が期待される。
- ・阿蘇方面や大分方面と熊本市街地方面との時間短縮等の整備効果を高めるためにも、当該区間以外のミッシングリンクである熊本北～下碓川間（熊本環状連絡道路）等の早期事業着手が必要である。

## □結論

一般国道220号（東九州自動車道） 南郷奈留道路  
一般国道57号 大津道路  
の新規事業化については妥当である。